



瀬戸内国際芸術祭2022 記念事業 “MIMOCA × tupera tupera 巨大すごろくプロジェクト” 関連企画

すごろくマスづくりワークショップ

瀬戸内国際芸術祭2022開催を記念して、
 美術館とtupera tuperaによる商店街アートプロジェクトがスタート！
 参加者のみなさんと美術館で切ったり貼ったりして作る、すごろくのマスを巨大化して、
 丸亀市の中心街に位置する通町商店街の約300mの道に展示します。
 商店街のはじからはじまで！すごろくを楽しみながらゴールを目指す一大プロジェクト。
 ぜひ、マスの原画を作るワークショップに、ご参加ください！

開催概要

日時：2022年5月5日(木・祝)
 各日 10:00-12:30 / 14:00-16:30
 場所：丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 2階造形スタジオなど
 対象：小学生～大人
 定員：各回40名 / 要申込
 参加料：無料
 応募締め切り：4月25日(月)まで

申し込み方法

応募用紙に必要事項をご記入の上、
下記あて先に郵送か、当館ウェブサイトの応募フォームからお申し込みください。

お申し込み
お問い合わせ

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館/公益財団法人ミモカ美術振興財団
〒763-0022 香川県丸亀市浜町80-1
Tel 0877-24-7755 / Fax 0877-24-7766 / Mail workshop@mimoca.jp
URL www.mimoca.org



当日の 注意事項

・同伴の方のご見学は、ワークショップ始めの活動内容説明時と、最後の制作発表時のみ可能です。制作中はご退席をお願いします。

- ・応募者多数の場合は抽選となります。
- ・きょうだいやお友達同士の場合、1枚の応募用紙またはウェブフォームで一緒にお申し込みができます。
- ・会場内の混雑を避けるため、参加者1名につき、同伴は1名までといたします。
- ・ウェブフォームからお申し込みをして、自動返信メールが申し込みから翌日までに届かなかった場合は当財団までお電話ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、本ワークショップを急遽中止する場合があります。
- ※ワークショップ中は記録のため、写真やビデオ撮影を行います。
写真・映像は当財団ならびに関連団体の広報誌やホームページなどに掲載されることがありますので、あらかじめご承諾ください。
- ※応募に関する個人情報は、個人情報保護関係法令を守り、当財団が主催する事業の実施目的以外には使用いたしません。

応募に関して



講師プロフィール
tupera tupera(ツペラツペラ)
亀山達矢と中川敦子によるクリエイティブユニット。絵本やイラストレーションを中心に、様々な分野で幅広く活動している。絵本に「しろくまのパンツ」「パンダ銭湯」「かおノート」「やさいさん」など著書多数。NHK Eテレの工作番組「ノージーのひらめき工房」のアートディレクションも担当。2019年に第1回やなせたかし文化賞大賞を受賞。

2022年4月2日(土)～7月3日(日)

「生誕120周年記念 猪熊弦一郎回顧展 美しいとは何か」

※常設展「猪熊弦一郎展 ○と□」は企画展の会期にあわせて開催

- 休館日：月曜日(5月2日は開館) ●開館時間：10:00-18:00(入館は17:30まで)
- 子ども(高校生以下または18歳未満)は入館料無料
- 関連プログラム「親子でMIMOCAの日」 6月4日(土)・5日(日)



展覧会

こどもミモカ・・・「子どもたちの豊かな感性と創造力を伸ばし育む」という猪熊弦一郎の遺志を受け継ぎ、年間を通して子ども向けプログラムを実施しています。



ミモカ すごろくマスづくりワークショップ 応募用紙

氏名	フリガナ	性別	男 ・ 女 ・ 回答しない
		年齢(学年)	
住所	〒	希望日時	※ご希望日時の□内に✓印を付けてください ※ご応募は1人につき1回とします
		5月5日(木・祝)	<input type="checkbox"/> 10:00-12:30 <input type="checkbox"/> 14:00-16:30
TEL			
Eメール			
希望するサポート	①手話通訳 ②筆談 ③その他()		
同伴者の有無	ある(名前:) ・ なし		